



11月はエコドライブ推進月間です。



 市内事業者、団体向け 

新制度

エコドライブ講習会実施補助金のご案内

エコドライブとは、燃費を良くする運転方法です。
燃費を良くすることは、環境にも、お財布にもやさしく、安全にもつながります。
エコドライブの実践で、燃費が約10%向上するともいわれています。

エコドライブ講習会実施補助金は、団体等が自主的に開催するエコドライブ講習会の実施経費をサポートする制度です。



**町内会
もOK!!**

- 対象** 市内に事業所を有する法人、市民団体、任意団体
- 申請期間** 平成28年1月15日(金)まで(実施期限は2月15日(月)まで)
- 補助内容** 講習会1回の実施につき30,000円を上限として、次のとおり補助します。

対象経費	会場および車両使用料、講師指導料	
補助額	受講者2~9名	対象経費の3分の1 (千円未満切り捨て)
	受講者10名以上	対象経費の2分の1 (千円未満切り捨て)

会場および講師 講習会は所定の認定を受けた会場(教習所)および講師から選択します。

会場	講師
出雲高等自動車教習所 (☎21-5653)	今若 宏介

※会場・講師の認定は、10月1日現在。追加認定の場合がありますので、最新の認定状況は事務局(環境政策課)へおたすねください。

講習会実施例 標準的なカリキュラムは次のとおりです。

項目	内容
通常走行	講習前の普段の運転と燃費計測
エコドライブ講義	エコドライブの方法と効果など
実践走行	エコドライブによる運転と燃費計測
個別診断・修了証交付	燃費記録をもとに解説・アドバイス

おたすね・申し込み 
出雲市省エネルギービジョン推進協議会事務局 (環境政策課内) ☎21-6987
要綱や申請様式は、「出雲エコナビ」ホームページからご覧になれます。

ごみの野焼きは禁止されています

家庭や事業所から発生するごみ(廃棄物)の焼却は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」により禁止されています。

農業を営むためのやむを得ない焼却や風俗習慣上または宗教上の行事など例外規定に基づく焼却を行う場合であっても、煙等により近隣に迷惑がかからないようにしてください。

廃棄物処理法に違反すると5年以下の懲役か1,000万円以下(法人の場合は3億円以下)の罰金、またはその両方が科せられます。



おたすね/環境政策課 ☎21-6535



ラムサール条約登録10周年記念トークイベント

- とき 11月23日(月・祝)14:00～
- ところ くにびきメッセ(松江市学園南1丁目2-1)
- 内容 永井美奈子(フリーアナウンサー)を迎えたトークイベント
- 入場料 無料(事前申込が必要です)
- 定員 200名(応募多数の場合は抽選)
- 申込方法 電話、FAX、電子メール
- 必要事項 氏名、住所、連絡先(電話番号)、申し込み人数
- 申込締切 11月6日(金)

※同会場で、「ラムサールフェア」も開催します。
さと原人のバルーンアートショー、中海・宍道湖の食材を使った料理実演(しじみVS赤貝)など

宍道湖のヨシ刈り取りボランティア募集

美しい宍道湖の環境を守るため、ヨシ刈り取りボランティアを募集します。

- とき ①12月12日(土) 9:00～11:00
②平成28年3月5日(土) 9:00～11:00
- ところ 宍道湖西岸なぎさ公園(斐川町坂田宍道湖岸)
[現地集合・現地解散]
- 内容 鎌を使ってのヨシ刈り取り作業、ごみ拾いなど。
- 対象 どなたでも。中学生以下の方は、必ず保護者同伴でお申込みください。企業・団体大歓迎です。
- 申込方法 宍道湖水環境改善協議会事務局にご連絡ください。
折り返し「参加申込書」を送付します。
- 申込締切 ①11月20日(金)②平成28年2月26日(金)
- 持物 長靴、雨具、防寒着、タオル、飲み物、虫よけスプレーなど
★鎌、軍手は協議会で準備します。傷害保険も加入します。



昨年のヨシ刈りの様子

なぜ、ヨシの刈り取りが必要なの？

ヨシは、湖に入ってきたチッ素やリンを吸収するため、水質浄化に役立つと言われてます。
ヨシが枯れる時期に刈り取ることで、枯れたヨシからチッ素などが湖に戻ることを防ぐことができます。
また、刈ることのできる新芽が効果的に成長します。刈り取ったヨシは、ヨシ紙をつくったり、草抑え等として利用します。

おたすね・申し込み／宍道湖水環境改善協議会 事務局 (松江市環境保全課内)

〒690-0826 松江市学園南1丁目20-43 ☎0852-55-5271 FAX 0852-55-5497
電子メール k-hozen@city.matsue.lg.jp ホームページ <http://www.shinjiko-dandan.jp>



昨年のそば打ち体験の様子

尾原ダム見学やそば打ち体験、宍道湖のヨシを活用しているホースセラピーの見学などをとおして、斐伊川水系の下流部(出雲市・松江市)と上流部(奥出雲町・雲南市)のさまざまな資源を維持する大切さを学びます。

斐伊川水系上下流交流参加者募集

- とき・ところ ①11月29日(日) 9:00～16:30 奥出雲町(布勢公民館)
②12月 6日(日) 9:00～16:30 雲南市(温泉交流センター)
- 内容 バスで、奥出雲町または雲南市を訪問し、尾原ダム、ホースセラピー施設の見学、そば打ち体験等を行います。
現地では、出雲市と松江市からの参加者が合流して一緒に行動します。
★詳しい日程は、ホームページをご覧くださいか、連絡をいただければ、チラシを送付いたします。
- 集合場所・時間 出雲市役所 本庁西側玄関前 9:00集合 9:10出発
- 募集定員 ①②とも20名
- 申込方法 電話、FAX、電子メール
- 必要事項 1. 希望する行き先(①奥出雲町、②雲南市) 2. 住所
3. 氏名(ふりがな) 4. 年齢 5. 連絡先(電話番号)
- 申込締切 11月13日(金)
- 参加料 無料

おたすね・申し込み／環境政策課 ☎21-6987 FAX21-6597

電子メール kankyouseisaku@city.izumo.shimane.jp
ホームページ <http://izumo-econavi.com>